

# 令和2年度事業報告書

はじめに

2020年の我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行による大幅な下押しと感染防止を図りながら社会経済活動の水準を引き上げるという未曾有の経験をいたしました。年後半に向けては経済の稼働水準は高まったものの、気温の低下とともに新規感染者数が再び増加に転じたことから更なる経済活動の抑制を求められることになりました。ワクチン普及への期待や、財政出動の実施などの政策効果への期待がみられるが、今後の感染者動向に依るところが大きく、いまだ先行きは不透明であり、注視していかなければなりません。

こうした中、公益社団法人沼田市シルバー人材センターは「自主・自立・共働・共助」のもと、沼田市をはじめとする関係当局のご支援や各種団体及び発注者・地域の皆様方の御理解・御協力をいただき会員と役職員が力を合わせて、年度当初より感染対策を講じながら状況に応じた取り組みを進め事業運営に努めてまいりました。

また、人と人との集まりや外出の制限などからイベント・研修会・サークル活動などの開催を計画しておりましたが、中止や縮小が相次ぎ活発な活動が出来ない結果となりました。

事業概況においては、正会員数が460名で24名（5.2%）の増、受託事業配分金が、1億6,066万円で454万円（2.8%）の減、派遣事業収益が62万円で18万円（29%）の増、新総合事業においては、34万円で5万円（14.7%）の減でありました。

次に基本方針に基づく実施事項について、報告いたします。

## 1. 会員の拡大活動の推進

「シルバーぬまた」を発行し全世帯に配布、入会案内のポスターの掲示、年14回の入会説明会、ホームページの立ち上げにて会員確保と拡大に努めてまいりました。サークル活動については、新型コロナウイルス感染症の拡大にて活動が行えませんでした。

## 2. 就業開拓提供事業の推進

コロナ禍の中でも、地域社会に密着した就業機会を民間事業所及び公共団体、一般家庭等から引き受け事業を推進してきました。

## 3. 安全適正就業事業の推進

安全就業に関しては、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、器具の点検・交換・修理や現場の巡回指導を通して会員の安全意識・コロナ感染対策の向上を図り、会員が安心・安全に楽しく就業できるよう努めてまいりました。

適正就業に関しては「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」に沿った事業運営に努めてまいりました。

#### 4. 高齢者活用現役世代サポート事業の推進

コロナ禍の中、更なる会員拡大に向けて新規に立ち上げましたホームページ等を活用し多方面にて、シルバーセンターの周知を図り、シルバー派遣事業の拡大に向けて事業の推進に努めてまいりました。